

栃木県交通災害共済事業
廃止のお知らせ

交通災害共済は、自動車の普及とともに増加する交通事故が社会問題となり、その共済制度が十分でなかった昭和40年代に全国的に広がり、栃木県においては昭和43年に事業が発足しました。近年では民間の保険や共済が普及・充実したこともあり、本県における交通災害共済加入率は昭和57年をピークに年々減少を続けています。この状況を受けて県では、平成18年9月30日をもって栃木県交通災害共済事業を廃止することいたしました。

これまで栃木県交通災害共済事業に対し、皆様のご理解、ご協力をいただきましたことについて感謝申し上げます。
なお、平成18年10月からの共済期間の加入募集は行いませんが、現在の共済期間中の交通事故に係る見舞金請求の取り扱い扱いはこれまでと同様です。また、交通災害共済見舞金請求書の提出期限は、交通事故にあった日の翌日から2年間ですのでご注意ください。
問い合わせ先
市民課総務係
☎(40)55556

水道メーター検針等を
専門業者に委託します

水道事業では、今年10月から水道メーター検針をはじめ、料金、開閉栓などの業務を専門業者に委託します。
この委託は、行政改革の一環として、経営の効率化とコスト削減を図るため実施されるものです。

問い合わせ先
水道課業務係
☎(48)21221

下水道排水設備工事
責任技術者試験及び
試験講習会

平成18年度の下水道排水設備工事責任技術者試験及び試験講習会を実施しますのでお知らせします。
試験講習会
日時 10月27日(金)
午前10時～正午
会場 宇都宮市明保野町766
宇都宮市文化会館

試験
日時 11月15日(水)
午前10時～正午
場所 宇都宮市本町1-8
栃木県総合文化センター

申込期間
9月21日(木)～29日(金)
当日消印有効

申込用紙の配付
9月13日(水)から、(財)栃木県建設総合技術センター及び下野市上下水道部下水道課で配付します。
受験資格については、申込用紙をご覧ください。
申し込み・問い合わせ先
〒321-0974
宇都宮市竹林町1030-2
(財)栃木県建設総合技術センター
☎028(626)3187
総務課(担当:清水)

第12回下水道フェスティバル
(県央浄化センター施設紹介)

地元住民はもとより広く県民に下水道への理解を深め、普及啓発を行うため流域下水道フェスティバルを開催します。
日時 10月21日(土)
午前10時～午後1時30分(受付)
会場 上三川町多功1159
栃木県県央浄化センター
主な催し物
施設見学、下水道に関する相談コーナー、下水道ポスター展
下水道関連展示、ミニ新幹線運

行、輪投げ、フリースロー、ストラックアウト、金魚すくい、ポップコーン、わたあめのサイビス、さつま芋掘り、楽焼
問い合わせ先
下水道課
☎(48)21223

きれいで快適な環境を求めて
下水道を進めています

下野市では、平成17年度末現在で公共下水道の処理区域が849haで、行政区域内人口における供用開始区域内人口の割合は67・2%となり県内では、生活環境の目安を示すひとつである普及率は、宇都宮市について2番目となっています。
下水道は、大切な自然や私たちの生活環境を守る公共の財産です、管を詰まらせる原因となる廃油などを流さず、ひとりひとりが気をつけて、正しく使いまししょう。

今後事業の促進を図るとともに、下水道の普及拡大にご理解ください。
また工事期間中は、交通規制などで皆様にご迷惑をおかけいたしますが、今後ともご協力いただけますようお願いいたします。

公共下水道普及状況

平成18年4月1日現在

	石橋地区	国分寺地区	南河内地区	下野市計
行政区域内人口(人) A	20,805	17,679	20,884	59,368
供用開始区域内人口(人) B	14,402	12,360	13,112	39,874
普及率(%) B/A	69.2	69.9	62.8	67.2
水洗化済人口(人) C	13,943	11,064	12,356	37,363
水洗化率(%) C/B	96.8	89.5	94.2	93.7